

経済倶楽部便り

◆東京◆ 4月に入り、経済倶楽部の新年度が

スタート。今年も事業報告書の作成にまず着手しました。そこにも書きましたが、昨年は2年ごとの会員名簿の改訂を行い、その際、会員向けにアンケートを実施し、最近の講師で良かったと思われる講師を3名挙げて頂きました。集計した結果、1位は寺島実郎・日本総合研究所会長。これは想定線。しかし、2位が川島隆太・東北大学加齢医学研究所教授、3位が池谷裕二・東京大学大学院薬学系研究科教授で川島教授も池谷教授も脳科学分野の最新の知見を話されました。会員が理系やサイエンス問題への関

心を高めていることを改めて痛感した次第です。

6月の講師予定は木本昌秀・東京大学大気海洋研究所教授、小峰隆夫・大正大学教授、ノンフィクション作家の塩田潮氏、吉崎達彦・双日総研チーフエコノミストを予定しています。

◆中部◆ 中部経済倶楽部は現在、名古屋・栄のビルに入居しています。このビルに名古屋国際ホテルが入居しており、講演会開催には大変便利です。しかし、老朽化もあり来年での取り壊し計画が持ち上がっています。加えて、固定費負担の軽減もあり、経理及び会員管理業務を10月以降、東京への移管することとしました。

6月の講師は富坂聰・拓殖大学海外事情研究所教授、河野龍太郎・BNPパリバ証券チーフエコノミストを予定しています。(日暮良一)